

マンスリータイムズ



和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校
平成22年10月号



秋の空に輝く園部分校の子ども！

猛暑の夏が過ぎ、いつしか過ごしやすい「秋」の季節になりました。2学期の大きな学校行事である秋季運動会が、秋空のもと盛大に行われました。子どもたちは本番にむけて、体育の授業や全体練習、そして児童生徒会の自治活動等、意欲的に取り組んで参りました。一人ひとりが運動会の目標をもち、担任の先生やなかまとともに練習に励みました。当日は、まさしく、全員が園部分校の主人公として、大きくたくましく輝いていたと思います。運動会に参加することが目標の子、集団に混じって一緒に活動することが目標の子、大きな舞台・観衆の場で自分の力を存分に発揮することが目標の子、などそれぞれだったと思いますが、写真に写った子どもたちの表情・姿をみると、みんながこのうえない楽しそうな表情でグラウンドを走っている姿が目には焼き付いています。この自信がまた、これからの学習活動に生かされることと確信しています。



さて、保護者の皆様方には、子どもたちの体調管理はもとより、当日のお弁当をはじめ様々な準備、そして当日のお手伝いにていたるまで、多大なご理解とご協力をいただき、感謝しております。

また、ご来賓でお越しいただきました方々にも深くお礼申し上げます。

加えて、近隣・地域の皆様方には、練習時から当日まで、マイクの声やスピーカーの音楽・声など、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。



子どもたちの「生きる力」を育むための活動として、「季節感」を感じる行事や、「文化」的活動、「ふるさと」を大切に感じる活動などが大切であると、日々考えています。過日、そんな小学部の学習の一環として、例年お世話になっている、梅原地区でお米づくりをされている貴志様のご好意により、「稲刈り」体験をすることができました。自分たちが植えた苗が立派に育ち、毎日食べているお米を「収穫」できたことは、子どもたちにとって、とつても貴重な体験であり、季節や日本の文化に親しむことができたと考えています。子どもたちにとって、自分たちが暮らす地域において、「四季」の変化を、目で見たり肌で感じたりすることは、とても大切なことだと思います。学校の先生以外に地域の方々との関わり・ふれあひも、「生きる力」を培う上で重要です。

また、「いきいき交流教室」として、和歌山市湊にご在住の高橋様にお越しいただき、竹を使った「竹笛」づくりに挑戦しました。自分で作った竹笛でうぐいすに語りかける体験や、運動場で竹とんぼを飛ばす体験などができました。高橋様には、昔のおもちゃづくりのお話をしていただくなど、我々職員も童心にもどって楽しむことができました。

このような地域の皆様方のご理解とご支援により、子どもたちがよりたくましく、豊かに生きていけると 생각합니다。今後も様々な分野での、ご指導・ご鞭撻の程よろしく願ひいたします。ゲストティーチャーとして学校にお越しいただき、スポーツや文化、その他を教えていただける方があれば、大歓迎です。学校にお知らせいただければうれしく思います。

また、11月は「学校開放月間」です。授業公開も行っていますので、子どもたちの活動の様子をご参観いただければうれしく思います。詳細は学校までご連絡ください。

保護者のみなさんはもちろんのこと、地域の皆様方のご協力を得ながら、職員一同、創意工夫を生かした特色ある学校づくりを目指したいと考えております。

11月の予定

- | | | | |
|--------|---------------------|--------|---------------------|
| 5日(金) | 小学部遠足(みさき公園) | 6日(土) | いきいき交流教室(調理教室) |
| 11日(木) | おはなしのくに(向陽高校生徒) | 12日(金) | 中学部遠足(マリーナC サークス観覧) |
| 18日(木) | 小学部マラソン大会(紀の川河川敷公園) | 19日(金) | 中学部マラソン大会(紀の川河川敷公園) |